

東通原子力発電所総合防災訓練を実施しました

10月8日、本店および青森支店などと連携し総合防災訓練を実施しました。

今回の訓練は、東通村を震度6弱の巨大地震が襲い、原子炉の緊急自動停止に失敗、また、外部からの送電がすべて途絶え、余震の影響で設備が被害を受け、原子炉を「冷やす」機能が失われていく想定のもと、緊急対策本部の対応能力向上を目指し、事態収束に向けた復旧戦略の立案や社内外への迅速・的確な通報・連絡などに取り組みました。

併せて、新型コロナウイルスの感染対策として緊急対策室内に入室する人員を限定し、別室に支援要員を配置したうえで、緊急対策本部が円滑に運営できるか確認しました。

また、実働訓練として、構内の一部が地震の影響で陥没したことにより、電源車などの車両が通行できなくなったことを想定した段差解消訓練や、放射線量を既設のモニタリング設備の機能喪失を想定し、放射線量を測定する可搬型モニタリング設備の設置訓練を行いました。

今後も、さまざまな状況を想定した訓練を継続的に行い、緊急時における対応力の維持・向上に努めてまいります。



対策本部で復旧戦略などについて協議



ホイールローダを使用した段差解消訓練



可搬型モニタリング設備の設置訓練

安全維持点検を実施しています

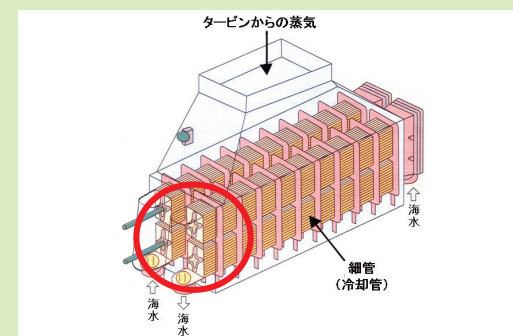
当発電所では、現在、7回目となる安全維持点検を実施しています。

安全維持点検では、さまざまな点検を実施していますが、その中から今回は、復水器細管の点検を紹介します。

復水器はタービンを回し、仕事を終えた蒸気を水に戻す設備です。復水器の中に入ってきた蒸気は、海水が流れる金属製の細管によって間接的に冷やされます。点検では、長さ約15m、約2万8千本の細管を1本ずつ、水垢や小さい貝殻を取り除いたうえで、傷がないか確認しました。

今回の安全維持点検は、2021年12月まで実施する予定です。今後も、細心の注意を払い設備の状態をきめ細やかに点検し、設備の維持・保全に努めてまいります。

<○印が復水器細管点検箇所>



細管に傷がないか点検器具を使い確認

トントウビレッジ からのお知らせ



「トントウのサンリオキャラクターだいずかん」

開催日時：12月4日(土)～12月19日(日) 9時30分～16時30分

※休館日(12月6日、12月13日)を除く

開催場所：東通原子力発電所PR施設「トントウビレッジ」
青森県下北郡東通村大字小田野沢字見知川山1-809

入 場：無料(密集・密接を避けるため混雑時には入場制限を行う場合があります。)

内 容：・キャラクター図鑑パネルコーナー
・キャラクター大賞の歴史コーナー
・シナモロールフォトスポットコーナー
・デジタルめりえコーナーほか

※内容が変更になる場合がございますので、ご了承ください。

＜問い合わせ先＞

東通原子力発電所PR施設 トントウビレッジ Tel.0175-48-2777



東通ライオンズクラブ清掃活動に参加しました

10月9日、東通ライオンズクラブの年間行事として行われた、青森県高校駅伝競走大会コースの清掃活動に参加しました。

当日は、発電所員24名が参加し選手のみなさんが気持ちよく競技に集中できるよう、コース沿道に捨てられた空き缶やごみを丁寧に拾い集めました。

今後も清掃活動を通じて、地域の環境美化に取り組んでまいります。



丁寧にごみを拾い集める



清掃活動参加者との集合写真